

令和7年度補正予算に係る再評価結果一覧

【公共事業関係費】

【港湾整備事業】

(補助事業等)

事業名 事業主体	該当 基準	総事業費 (億円)	費用便益分析					貨幣換算が困難な効果等 による評価	再評価の視点 (投資効果等の事業の必要性、事業の進捗の見込み、コスト縮減等)	対応 方針	担当課 (担当課長名)
			貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C(億円)		B/C				
			便益の内訳及び主な根拠		費用の内訳						
熊本港(夢咲島地区) 廃棄物海面処分場 整備事業 熊本県	その他	495	2,153	【内訳】 浚渫土砂処分コストの削減：1,922億円 残存価値：231億円 【主な根拠】 埋立想定土量：9,828千m3 埋立完了後面積：65ha	2,049	【内訳】 建設費：2,049億円 管理運営費等：0.05億円	1.1	・廃棄物海面処分場の整備により、 浚渫土砂の海洋投入処分を行わない ため、環境保全に寄与。	・事業期間及び総事業費の見直しにより 再評価を実施 【投資効果等の事業の必要性】 ・熊本港の整備や機能維持で発生する浚渫土砂を効率よく経済的に処分するため、処分場を確保するもの。 【事業の進捗見込み】 ・令和13年度整備完了予定 【コスト縮減等】 ・消波ケーソン嵩上げでは、ケーソン製作・海上輸送・据付の効率的なサイクルを検討し施工する。	継続	港湾局 計画課 (課長 古土井 健)